

Everett

DIGITAL KEYBOARD

DK-10

取扱説明書

このたびは、エベレット・デジタルキーボードDK-10をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

1 ご使用の前に

- 1. ご注意……………1
- 2. 譜面立ての立て方……………1
- 3. 電源のしたく……………2

2 各部の名称とはたらき

- 1. 操作パネル……………3
- 2. 付属端子……………5

3 鳴らしてみよう

- 1. デモンストレーション曲を聴く……………6
- 2. 好きな音色で弾く……………7
- 3. プリセットソングを聴く……………8
- 4. プリセットソングのメロディを弾く……………9
 - ・プリセットソング(メロディ譜)……………11
- 5. 演奏に効果を加える……………18
- 6. 低音側と高音側を両方弾く……………19
 - ・練習曲(青い影)……………20
- 7. リズムに合わせて弾く……………21
- 8. リズム、ベース、コードに合わせて弾く……………23
 - ・シングルフィンガーコード一覧表……………25
 - ・フィンガードコード一覧表……………29
 - ・練習曲(オーラ・リー)……………31

4 資料

- 1. 他の機器と接続するには?……………32
- 2. オプション(別売品)のご紹介……………32
- 3. おかしいな?と思ったら……………33
- 4. 仕様……………34
- 5. 発音数一覧表……………34
- 6. サービスと保証……………裏表紙

1 ご使用の前に

1. ご注意

こんな所には置かないでください。



- ・窓際などの直射日光の当たる場所や、暖房器具のそばなど極端に暑い場所
- ・日中の車内
- ・温度の特に低い場所
- ・湿気やホコリの多い場所
- ・振動の多い場所

こんな所では使わないでください。



- ・ラジオやテレビのすぐ近くで使用されますと、ラジオやテレビ側で雑音が発生することがあります。十分に離してお使いください。

乱暴に扱わないでください。



- ・落としたり、物をぶつけたり、上に座ったりしないでください。傷がついたり、故障の原因となることがあります。

使わない時は…



- ・必ず電源スイッチを切ってください。
- ・電源アダプターを使用した場合は、家庭用コンセントから抜いてください。
- ・長い間使わない時は、乾電池を取り出してください。

美しく保つために…



- ・汚れは、柔らかい布でカラ拭きしてください。
- ・汚れがひどい時は、少し水で湿らせた布で拭いてください。
- ・アルコールやシンナー類は、絶対に使わないでください。
- ・ビニール製品を上には置かないでください。貼り付いてしまうことがあります。

保管してください。

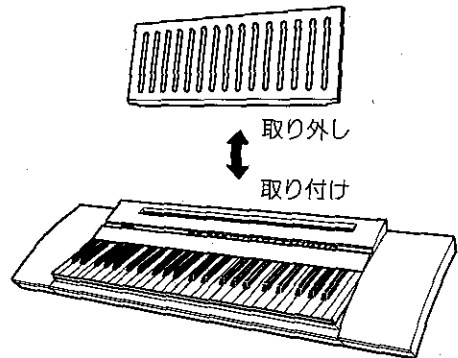


- ・このガイドブックをお読みにになった後は、保証書と共に大切に保管してください。

不適切な使用による故障につきましては、保証しかねる場合がございます。

2. 譜面立ての立て方

付属の譜面立ては、DK-10のパネル上のミゾに差し込んでお使いください。



◆音楽を楽しむエチケット



これは、日本電子機械工業会「音のエチケット」キャンペーンのマークです。

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。隣り近所への配慮（おもいやり）を十分にいたしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところで迷惑をかけてしまうことがあります。夜間の演奏には特に気を配りましょう。窓を締めたり、ヘッドフォンをご使用になるのも一つの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

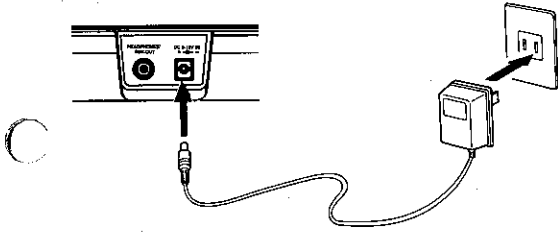
3. 電源のしたく

DK-10は、家庭用コンセントでも乾電池でも使えます。お使いになる前に、どちらかを選んで準備してください。

家庭用コンセントから電源をとる場合

付属の電源アダプターPA-1Bを使用します。図のように接続してください。

①背面パネルにある電源アダプター接続用端子(DC 9-12V IN)へ差し込む。

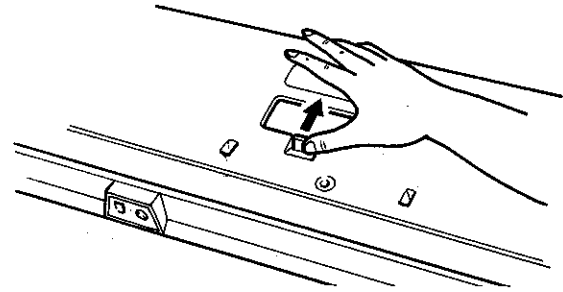


②家庭用(AC100V) コンセントに差し込む。

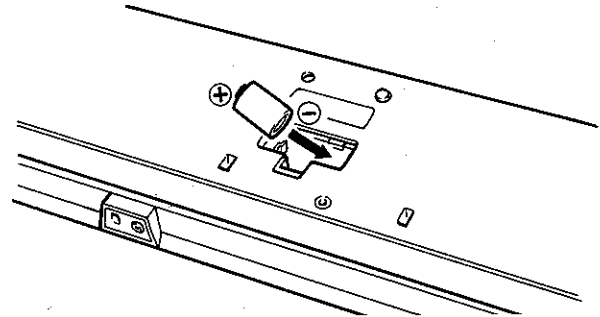
※電源アダプターをご使用になる場合は、必ず同梱の専用アダプターPA-1Bをご使用ください。他の電源アダプターの使用が原因で故障した場合は、保証期間内でも保証できない場合がございますので、充分ご注意ください。

乾電池を使う場合

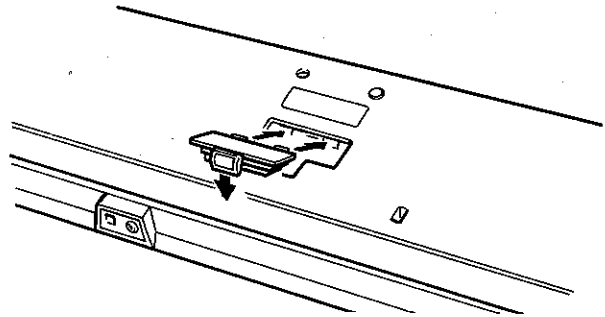
①DK-10を裏返し、電池プタを外します。



②市販の乾電池(単1乾電池)を6本入れます。向きを間違えないように入れてください。



③電池プタを閉めます。



※電池が少なくなりますと、音が歪んだり、誤動作するようになります。このような時は、6本共新しいものと交換してください。

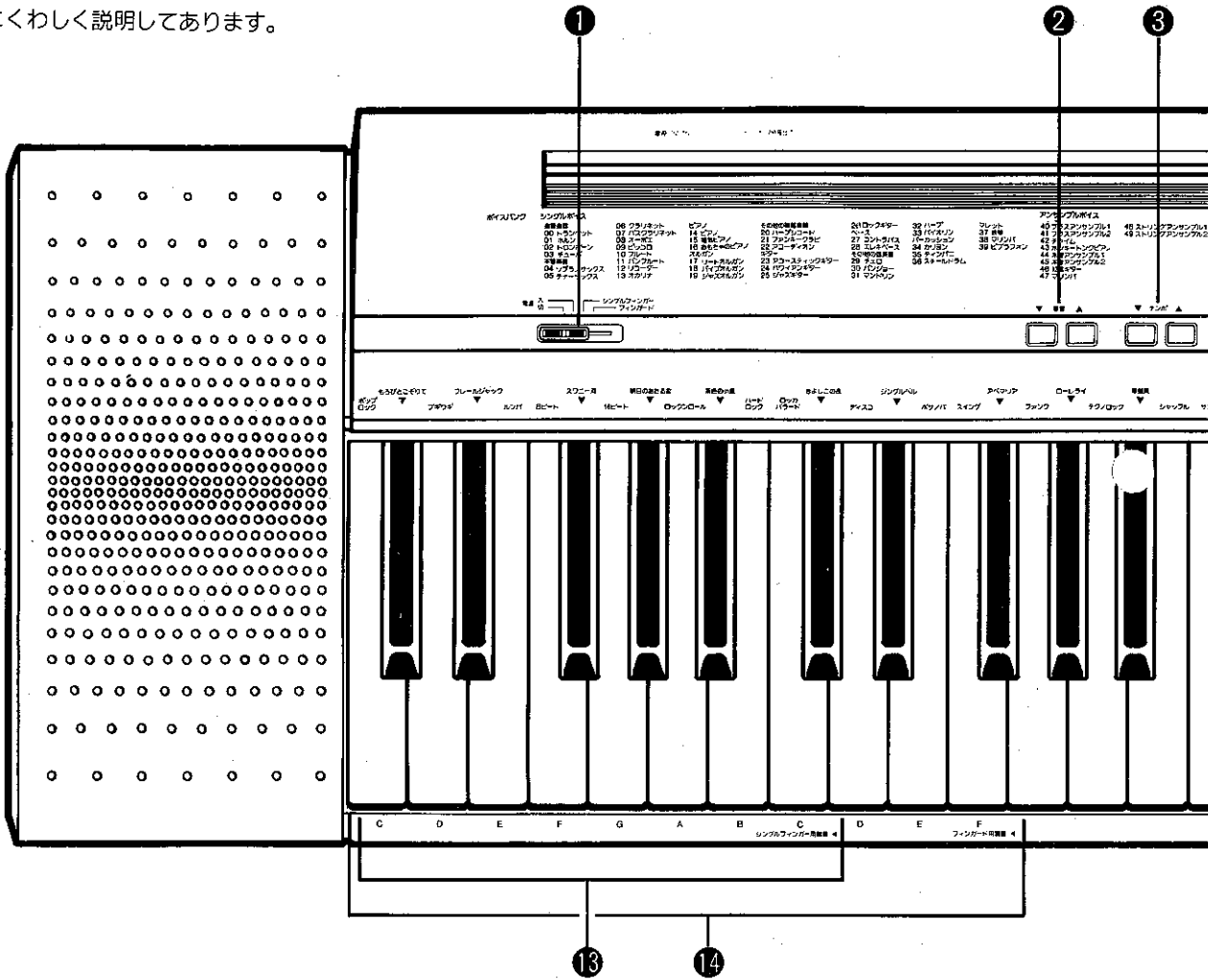
お買い求めの際、乾電池は単1乾電池6本とご指定ください。

※決して、古い電池と新しい電池を混ぜて使用しないでください。また種類の異なる電池(たとえばアルカリとマンガン、A社とB社のものなど)を混ぜて使用しないでください。

2 各部の名称とはたらき

1. 操作パネル

マークのところに詳しく説明してあります。



①電源(切/入/シングルフィンガー/フィンガード切替)スイッチ (⇒6～27ページ)

切

この位置にすると電源が切れます。使い終わったら、必ずこの位置に戻してください。

入

この位置にすると電源が入ります。自動伴奏させないで演奏する時にはこの位置にします。

シングルフィンガー

この位置にすると電源が入ります。⑬の(シングルフィンガー用鍵盤)を指1本～3本で押さえて自動伴奏させる時には、この位置にします。伴奏は、ベース、コード、リズムから成り立ちます。もちろん、自動伴奏に合わせて演奏できます。

フィンガード

この位置にすると電源が入ります。⑭の(フィンガード用鍵盤)を普通のコードの押さえ方で押さえて自動伴奏させる時には、この位置にします。伴奏はシングルフィンガーと同じで、ベース、コード、リズムから成り立ちます。もちろん、自動伴奏に合わせて演奏できます。

②音量(▼、▲) ボタン (⇒6ページ)

全体の音量を調節するためのボタンです。

③テンポ(▼、▲) ボタン (⇒9ページ)

リズム(曲)の速さを調節するためのボタンです。

④リズム/ソングの選択・スタートボタン (⇒8、21ページ)

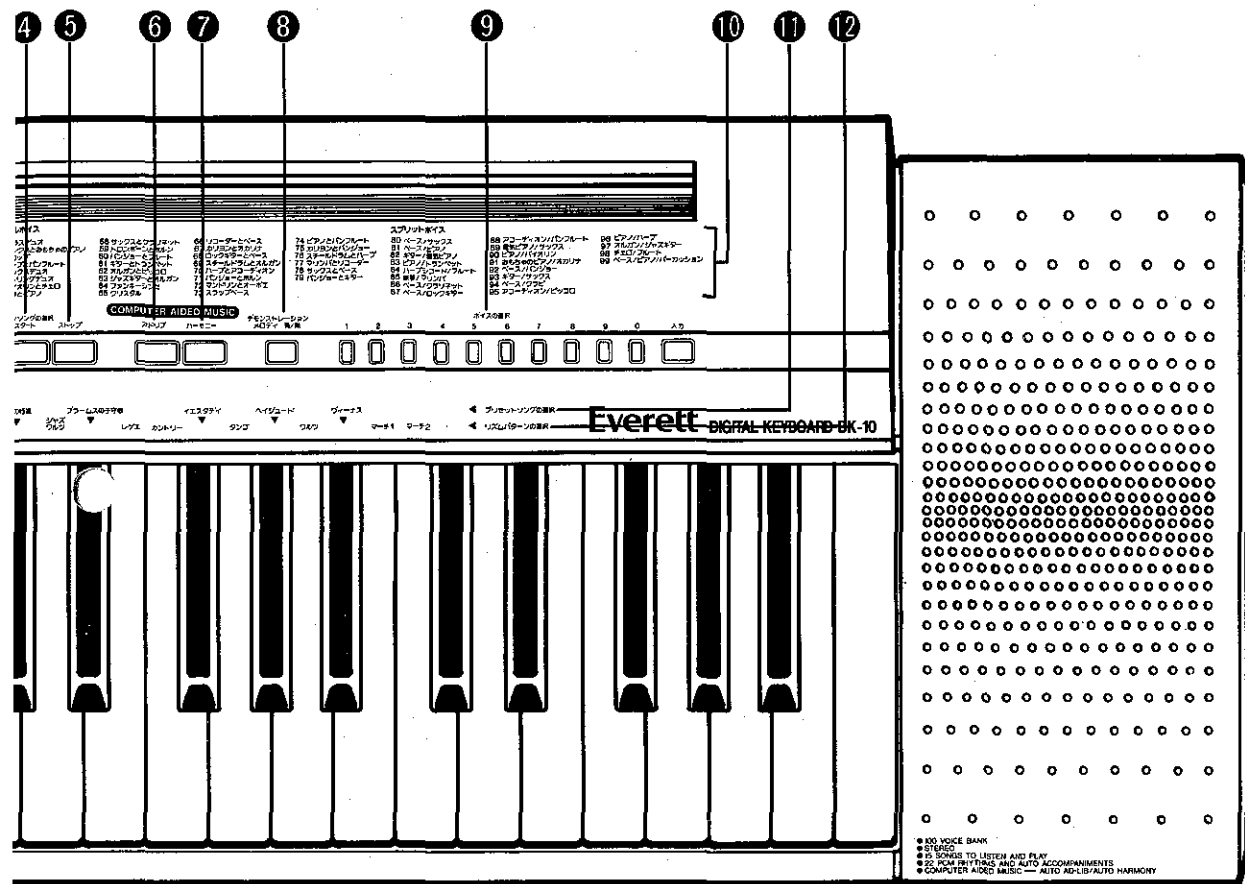
22種類のリズムパターンの中からリズムを選択したり、15種類のプリセットソングの中から曲を選択する時に使うボタンです。プリセットソングは選択後にすぐ鳴り出しますが、リズムは①の(電源)切替スイッチの位置によって、すぐに鳴り出す場合と、演奏を始めないと鳴り出さない場合があります。

⑤ストップボタン (⇒6、8、10、22、24、28ページ)

デモンストレーション曲、プリセットソング、リズムを停止させる時に押します。

⑥アドリブボタン (⇒18ページ)

このボタンを押すと、自動的にリズムに合わせてアドリブメロディが加わります。押し続けると連続して加わります。



④ハーモニーボタン (⇒18ページ)

このボタンを押すと、演奏音にハーモニーが加わり厚みのある音になります。そしてもう一度押すと、効果が解除されて元の状態に戻ります。

⑥デモンストレーション・メロディ有/無ボタン(⇒6、9ページ)

デモンストレーション曲を聴きたい時は、このボタンを押すことによりスタートさせることができます。もう一度押すと止まります。

また、プリセットソングを鳴らしている時には、メロディ無しとメロディ有りの状態を切り替えるためのボタンになります。

⑦ボイスの選択 (1~0、入力) ボタン (⇒7ページ)

100種類の音色の中から、自分で弾く演奏音の音色を指定するためのボタンです。

⑩ボイスバンク表 (⇒7ページ)

100種類の音色名が表示されています。これらの中から、自分で弾く演奏音の音色を自由に選択できます。

⑧プリセットソングの選択表示 (⇒8ページ)

15種類の曲名が各黒鍵の上に表示されています。プリセットソングを鳴らす時は、④の(リズム/ソングの選択・スタート)ボタンを押しながら、鳴らしたい曲の黒鍵を押します。

⑫リズムパターンの選択表示 (⇒21ページ)

22種類のリズム名が各白鍵の上に表示されています。リズムを鳴らす時は、④の(リズム/ソングの選択・スタート)ボタンを押しながら、鳴らしたいリズムの白鍵を押します。

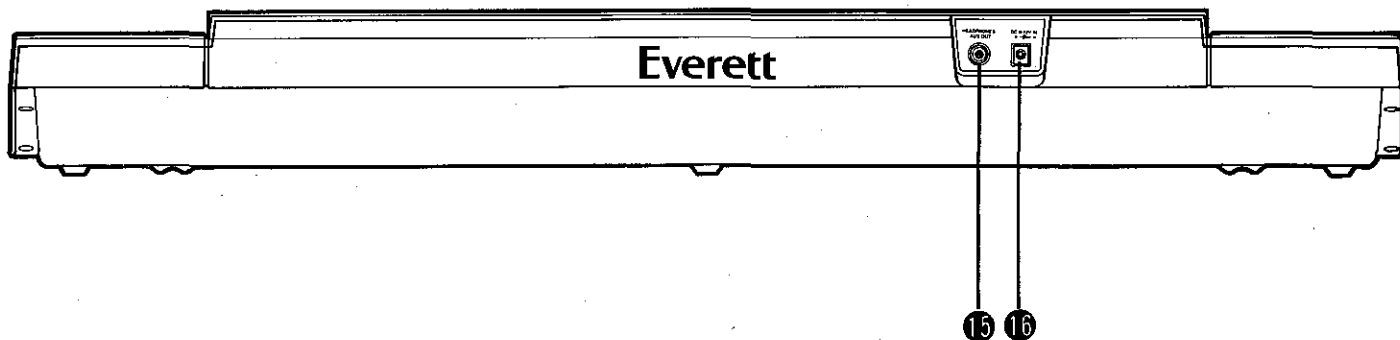
⑬シングルフィンガー用鍵盤 (⇒23ページ)

シングルフィンガーの状態にした時は、これらの鍵盤を使って、シングルフィンガーコードを押さえます。

⑭フィンガード用鍵盤 (⇒27ページ)

フィンガードの状態にした時は、これらの鍵盤を使って、フィンガードコードを押さえます。

2. 付属端子



⑮ヘッドフォン/外部出力端子 (⇒32ページ)

DK-10の音を出力する端子です。ヘッドフォンを接続して夜間練習したり、キーボードアンプやステレオと接続して、より大きな音で鳴らすことができます。

この端子にプラグを差し込むと、DK-10のスピーカーからは音が出なくなります。

⑯電源アダプター接続用端子 (⇒2ページ)

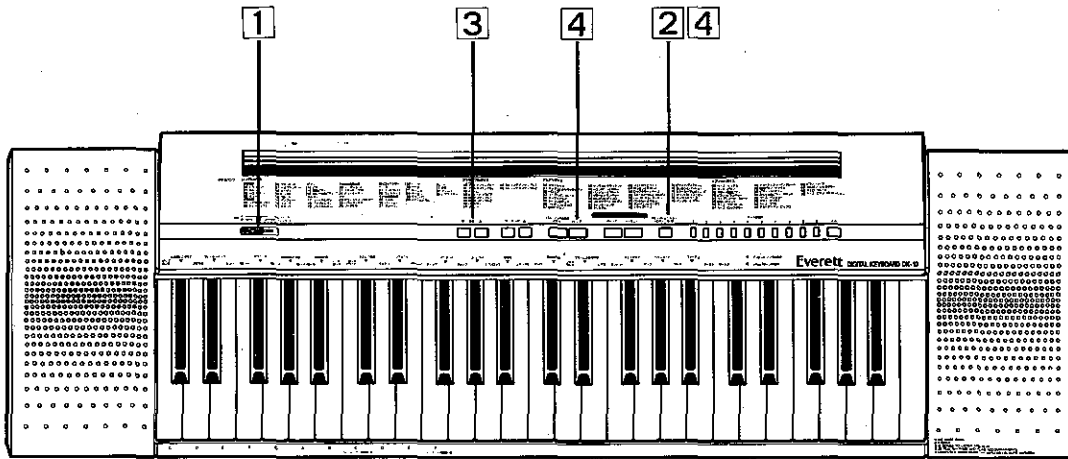
付属の電源アダプターPA-1Bを接続するための端子です。

PA-1Bを接続すると、家庭用の電源コンセントから電源をとって使用できるようになります。

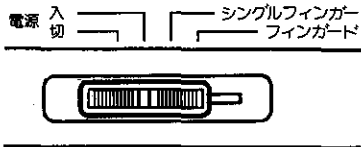
3 鳴らしてみよう

1. デモンストレーション曲を聴く

DK-10にはお手本としてデモンストレーションの曲が入っており、いつでも自由に聴くことができます。



1 電源を入れる



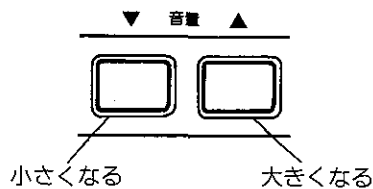
電源(切/入/シングルフィンガー/フィンガード)切替スイッチを“切”以外の位置にします。

2 スタート



デモンストレーションボタンを押して、曲をスタートさせます。

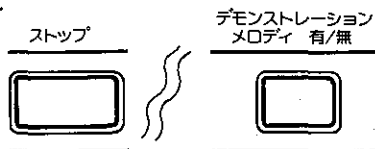
3 音量の調節



音量ボタンを押して、適度な音量になるように調節します。▼ボタンを1回押すことに音が1段階小さくなり、▲ボタンを1回押すことに1段階大きくなります。電源を入れた状態から、小さい方に9段階、大きい方に1段階の範囲で調節できます。

※▼ボタンと▲ボタンを同時に押すと、電源を入れた時と同じ音量になります。

4 停止



曲は繰り返し再生されます。停止させる時は、ストップボタンまたはデモンストレーションボタンを押してください。

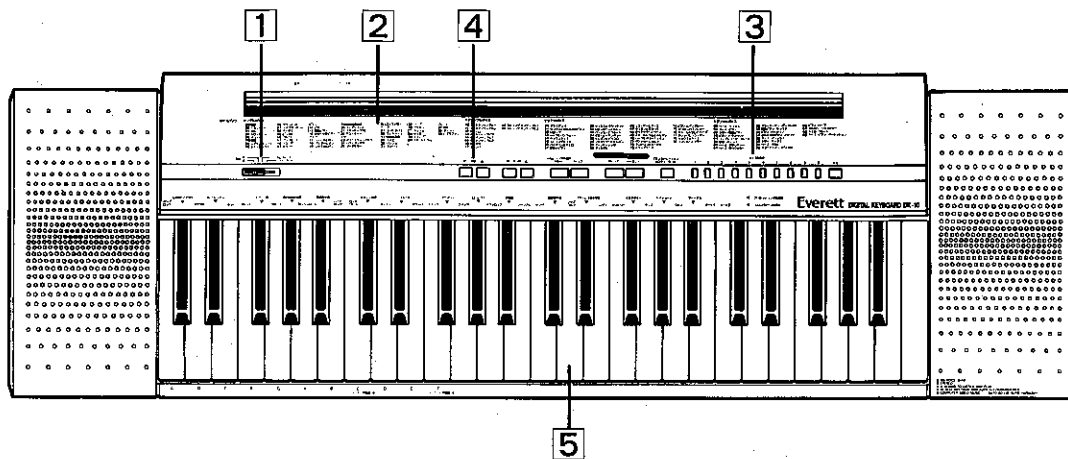
※テンポを調節することもできます。調節の方法は9ページをご覧ください。

2. 好きな音色で弾く

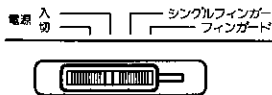
DK-10には100種類の音色があり、次のように大きく4つに分類できます。いろいろな音色に切り替えて弾いてみましょう。

- ・シングルボイス40種類 (音色番号00~39)
全ての鍵盤の範囲で演奏できます。単音色で鳴ります。
- ・アンサンブルボイス10種類 (音色番号40~49)
全ての鍵盤の範囲で演奏できます。単音色で鳴りますが、シングルボイスよりも厚みのある音色です。

- ・デュアルボイス30種類 (音色番号50~79)
全ての鍵盤の範囲で演奏できます。2種類の音色が重なって鳴ります。
- ・スプリットボイス20種類 (音色番号80~99)
低音側と高音側を別々の音色で演奏できます。それぞれ単音色で鳴ります。詳しくは、18ページの“低音側と高音側を両方弾く”をご覧ください。



1 電源を入れる

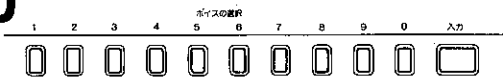


電源(切/入/シングルフィンガー/フィンガード)切替スイッチを“入”の位置にします。

2 音色番号の確認

ボイスバンク表の中から、演奏に使う音色を見つけます。

3 音色の指定



ボイスの選択ボタンで、演奏に使う音色を指定します。1~0ボタンを使って2桁の番号を指定し、次に入力ボタンを押します。すると、指定した音色で演奏できるようになります。

- ※たとえば、音色番号02のトロンボーンを指定する場合には、0を押し、次に2を押し、最後に入力ボタンを押します。
- ※音色は、入力ボタンを押した時点で切り替わります。
- ※電源を入れた状態では、音色番号00のトランペットの音色になっています。

4 音量調節



音量ボタンで音量調節します。

5 演奏



好きな曲を弾いてみましょう。

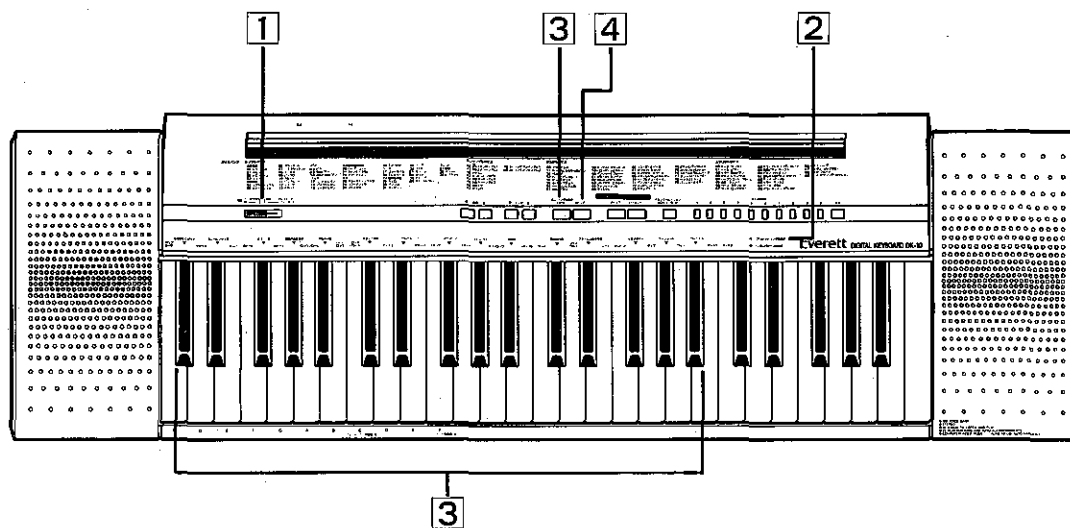
※いろいろな音色に切り替えて弾いてみましょう。

※最大同時発音数は8音ですが、自動伴奏の機能を使ったり、アンサンブルボイスまたはデュアルボイスの音色を選ぶと、同時発音数は少なくなります。(34ページ参照)

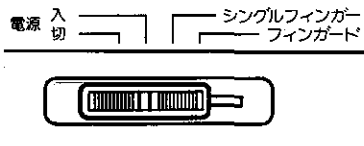
※スプリットボイスの音色(音色番号80~99)を選ぶと、低音側と高音側を別々の音色で演奏できます。詳しくは、19ページの“低音側と高音側を両方弾く”をご覧ください。

3. プリセットソングを聴く

DK-10にはお手本として、プリセットソングと呼ばれる15種類の曲が入っており、いつでも自由に聴くことができます。



1 電源を入れる



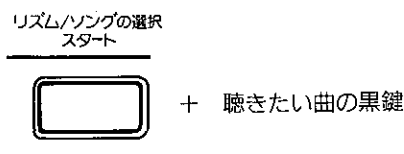
電源(切/入/シングルフィンガー/フィンガード)切替スイッチを“切”以外の位置にします。

2 曲の確認



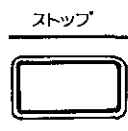
プリセットソングの選択表示の中から、聴きたい曲を見つけます。

3 スタート



リズム/ソングの選択・スタートボタンを押しながら、聴きたい曲の黒鍵を同時に押します。すると2小節のカウントの後、曲がスタートします。

4 停止

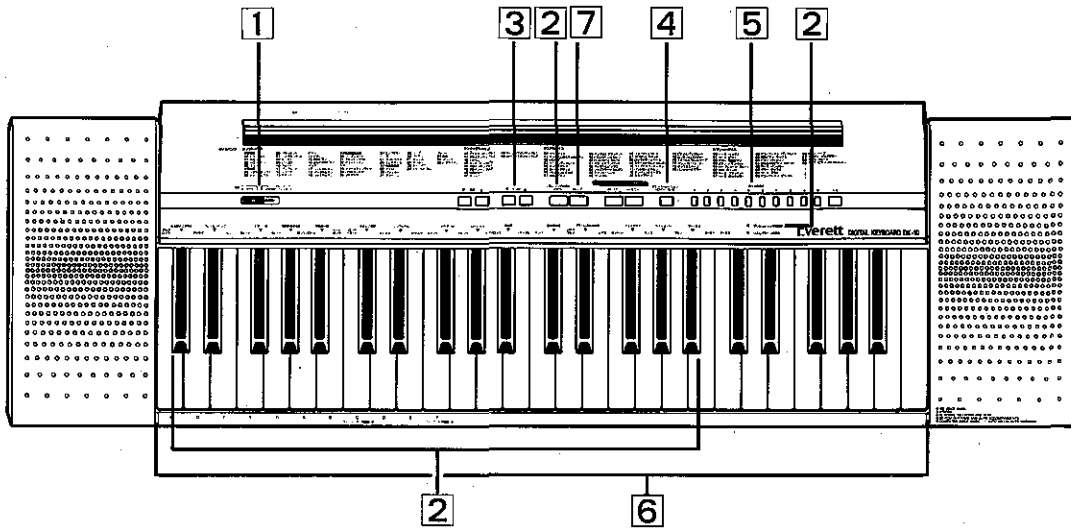


曲は繰り返して再生されます。停止させる時は、ストップボタンを押してください。

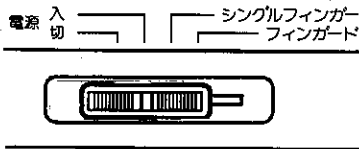
※プリセットソングの中にヴィーナスという曲がありますが、この曲はデモンストレーションの曲でもあります。
 ※テンポを調節することもできます。調節の方法は、9ページをご覧ください。

4. プリセットソングのメロディを弾く

プリセットソングの15種類の曲は、再生中にメロディ音を消すことができます。そのうえで、自分でメロディを弾くことができます。好きな音色を選んで楽しく演奏してみましょう。



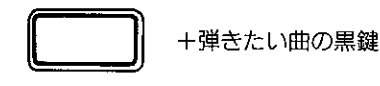
1 電源を入れる



電源(切/入/シングルフィンガー/フィンガード)切替スイッチを“切”以外の位置にします。

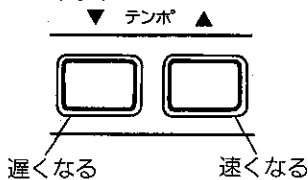
2 曲の確認とスタート

リズム/ソングの選択
スタート



プリセットソングの選択表示の中から、メロディ演奏したい曲を見つけ、次にリズム/ソングの選択・スタートボタンを押しながら、弾きたい曲の黒鍵を同時に押します。すると2小節のカウントの後、曲がスタートします。

3 テンポの調節



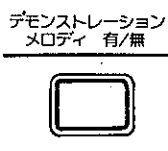
自動演奏の速さをテンポ調節ボタンで調節します。メロディ演奏しやすい速さに調節してください。

▼ボタンを1回押すごとに速さが1段階遅くなり、▲ボタンを1回押すごとに1段階速くなります。(全体で16段階の範囲で調節できます。)

※曲によって初期テンポが異なります。

※▼ボタンと▲ボタンを同時に押すと、♩=120の速さになります。

4 メロディ音を消す

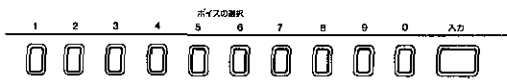


デモンストレーション・メロディ有/無ボタンを押します。すると、メロディ音だけが消えます。

※もう一度押すと、メロディ有りの状態に戻ります。

※メロディ有りの状態の時に弾いても鳴りません。

5 音色の指定



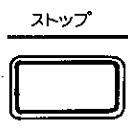
音色番号00～99の中で演奏に使う音色を指定します。

6 演奏



メロディを弾いてみましょう。

7 停止



曲は繰り返し再生されます。停止させる時は、ストップボタンを押してください。

■プリセットソング (メロディ譜)

もろびとこそりて

マーチ 1 ♩ = 112

F G7 C G7 C F G7 C

51 サックスとおもちゃのピアノ

↑ハーモニーオン

↑ハーモニーオフ

↑ハーモニーオン

G7 C G7 C

フレールジャック

ファンク ♩ = 120

F C7 F B♭ F

65 クリスタル

↑ハーモニーオン

B♭ B♭m F

スワニー河

8ビート ♩ = 120

C G7 C G7 C F C G7

58 サックスとクラリネット

↑ハーモニーオン

↑ハーモニーオフ

C F C G7 C G C C F G7 C

朝日のあたる家

レゲエ ♩ = 132 (♩ = $\frac{3}{4}$)

19 ジャズオルガン

Chords: E7, Am, C, D, F, Am, C, E7, Am, E7, Am, F, Am, E7, Am

Performance instructions: \uparrow ハーモニーオン, \uparrow ハーモニーオフ

茶色の小瓶

スイング ♩ = 159 (♩ = $\frac{3}{4}$)

04 ソプラノサクソ

Chords: C, F, G7, C, C

Performance instruction: \uparrow ハーモニーオン

きよしこの夜

ジャズワルツ ♩ = 112

C G7 C

39 ピアノ

G7 C C7

F C F

C G7 Am

↑ ハーモニーオン

C G7 C

↑ ハーモニーオフ

ジングルベル

ロックンロール ♩ = 184

C7 F B♭

79 バンジョーとギター

B♭ C7 F C7 F

61 ギターとトランペット ↑ ハーモニーオン

B♭ G7

C7 F B♭

F C7 F B♭7 F7

アベマリア

ロッカバラード ♩ = 73

Chords: C, Am7, C, G7, Am7, F, G7, C, Caug, Am7, B7, G#dim, Am7, G7, A7, G7, D7, G7, C, G7, Am7, G7, E7, Dm7, Dm, F, Adim, G, G7, C, Am7, C, G7, C

ローレライ

ワルツ ♩ = 132

Chords: C, G7, C, F, C, Dm7, C, G7, C, F, C, Dm7, C, G7, C, G, G#dim, Am, G, D7, G, G7, C, F, C, Dm7, C, G7, C

草競馬

カントリー ♩ = 132

30 バンジョー

71 バンジョーとホルン ↑ ハーモニオン

Detailed description: This musical score is for the piece '草競馬' (Grass Horse Race). It is in 2/4 time with a tempo of 132 beats per minute. The score consists of three staves. The first staff is labeled 'カントリー' (Country) and contains a melody with a key signature of one flat (Bb) and a common time signature. The second staff is labeled '30 バンジョー' (Banjo) and contains a rhythmic accompaniment. The third staff is labeled '71 バンジョーとホルン ↑ ハーモニオン' (Banjo and Horn/Harmonica) and contains a melody with a key signature of one flat. Chord symbols are placed above the notes: C, G7, C, G7, C, G7, C, C, F, C, G7, C, G7, C, C, G7, C, C, F, C, G7, C.

聖者の行進

マーチ2 ♩ = 132

40 ブラスアンサンブル1

00 トランペット

ハーモニオン ↑

Detailed description: This musical score is for the piece '聖者の行進' (March of the Saints). It is in 2/4 time with a tempo of 132 beats per minute. The score consists of four staves. The first staff is labeled 'マーチ2' (March 2) and contains a melody with a key signature of one flat. The second staff is labeled '40 ブラスアンサンブル1' (Brass Ensemble 1) and contains a rhythmic accompaniment. The third staff is labeled '00 トランペット' (Trumpet) and contains a melody with a key signature of one flat. The fourth staff is labeled 'ハーモニオン ↑' (Harmonica) and contains a melody with a key signature of one flat. Chord symbols are placed above the notes: F, F7, Bb, Bbm, F, C7, F, C7, F, Bb, F, C7, F, F7, Bb, F, C7, F, G7, C7, F, Bb.

ブラームスの子守歌

ワルツ ♩=132

67 カリヨンとオカリナ

Chords: F, C7, F, C7, F, Bb, F, C7, F, F, Bb, F, C7, F, Bb, F, C7, F

ハーモニーオン

イエスタデイ 作詞・作曲：ジョンレノン&ポールマッカートニー

8ビート ♩=92

49 ストリングアンサンブル2

Chords: F, Em7, A7, Dm, C, Bb, C7, F, A7, Dm7, G7, Bb, F, Em7, A7, Dm, C, Bb, C7, F, A7, Dm7, G7, Bb, F, Gm7, C7, F, Em7, A7, Dm, C, Bb, C7, F, A7, Dm7, G7, Bb, F

1. Gm7 C7 F 2. Gm7 C7 F

Words and Music by John Lennon and Paul McCartney
 Copyright © 1965 NORTHERN SONGS LIMITED
 All Rights Controlled and Administered by EMI BLACKWOOD
 MUSIC INC. under license from ATV MUSIC (MACLEN)
 All Rights Reserved International Copyright Secured
 Used by Permission

ヘイジュード 作詞・作曲：ジョンレノン&ポールマッカートニー

8ビート ♩ = 92

41 プラスアンサンプル2

46 12弦ギター

41 プラスアンサンプル2

Words and Music by John Lennon and Paul McCartney
 Copyright © 1968 NORTHERN SONGS LIMITED
 All Rights Controlled and Administered by EMI BLACKWOOD
 MUSIC INC. under license from ATV MUSIC (MACLEN)
 All Rights Reserved International Copyright Secured
 Used by Permission

ヴィーナス 作詞・作曲：エドマーシャル

ディスコ ♩ = 112

40 プラスアンサンプル1

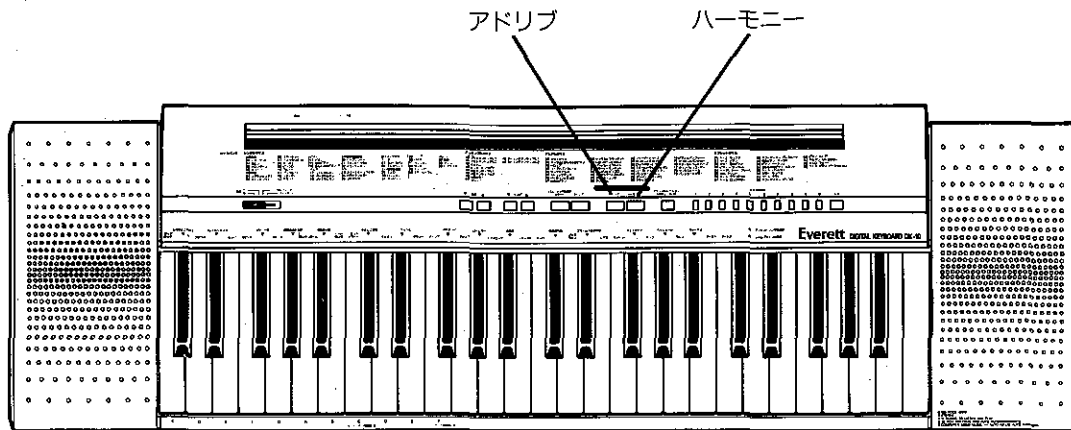
26 ロックギター

2回め ハーモニーオン

Words and Music by Ed Marshall
 © 1959 Renewed 1987 EMI APRIL MUSIC INC., KIRSHNER SONGS
 and ATV MUSIC (Welbeck)
 All Rights Controlled and Administered by EMI APRIL MUSIC INC.
 under license from ATV MUSIC (Welbeck)
 All Rights Reserved International Copyright Secured
 Used by Permission

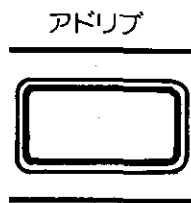
5. 演奏に効果を加える

DK-10には、アドリブとハーモニーという2つの優れた機能があります。これらは、演奏を引き立てる役目をするものです。うまいタイミングで効果をオンにして、演奏をさらに凝ったものにしてみましょう。



●アドリブ

アドリブは演奏を引き立てるメロディ音を鳴らす機能です。各リズムに5種類程度のパターンがあり、パターンは演奏やボタンの押し方によって決まります。アドリブ音は、メロディを弾いていない時でも鳴らすことができます。



アドリブボタンを押している間と、離してから数小節の間、アドリブの音が鳴ります。

※アドリブは、デモンストレーションおよびプリセットソングの再生中以外は、いつでも鳴らせます。たとえば、リズムが鳴っていない時でも鳴らせます。(プリセットソングの再生中でも、メロディなしの状態なら鳴らせます。)

●ハーモニー

ハーモニーは演奏中のメロディ音に厚みを与える効果です。サビなどのかんじんな所でオンにすると、メリハリが付いて効果的です。

ハーモニー



ハーモニーボタンを押すと、ハーモニー効果がかかります。効果を解除する時には、もう一度押してください。

※ハーモニーの効果は、自分で弾くメロディの音にだけかかり、コード音、ベース音、リズム音、パーカッション音にはかかりません。

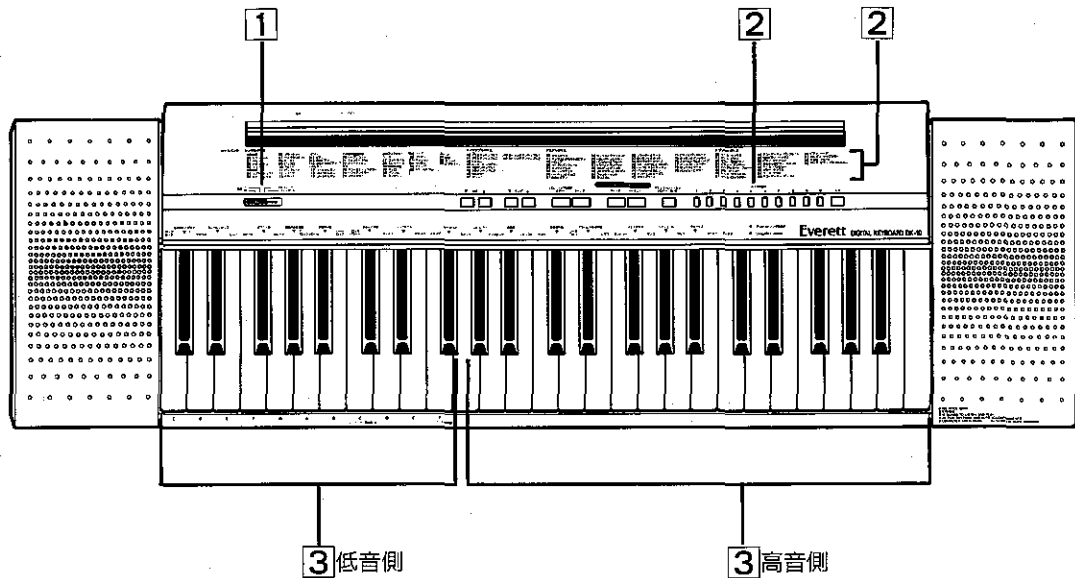
※スプリットボイスを選んだ時の低音側の音には、ハーモニーはかかりません。

※音色を切り替えても、切り替え前の状態を維持します。

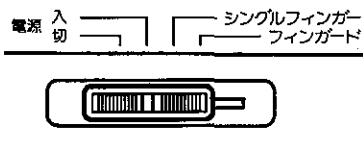
※ハーモニーの効果は、デモンストレーション、プリセットソングの再生中以外の演奏音に、いつでもかけることができます。(プリセットソングの再生中でも、メロディ無しの状態なら、演奏音にかけることができます。)

6. 低音側と高音側を両方弾く

スプリットボイスと呼ばれる80~99の音色を選ぶことにより、低音側と高音側に分けて、別々の音色で演奏できます。主に低音側では伴奏を、高音側ではメロディパートを演奏します。

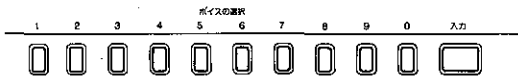


1 電源を入れる



電源(切/入/シングルフィンガー/フィンガード)切替スイッチを“入”の位置にします。すると電源が入ります。

2 音色の指定



ボイスバンク表の80~99の中から、演奏に使う音色を見つけます。そしてボイスの選択ボタンで、演奏に使う音色を指定します。1~0ボタンを使って2桁の番号を指定し、次に入力ボタンを押してください。すると、指定した音色の組み合わせで演奏できるようになります。
 ※たとえば89を選べると、低音側を電気ピアノの音で、高音側をサックスの音で演奏できます。

3 演奏



好きな曲を弾いてみましょう。
 ※フィンガード用鍵盤と表示された範囲で低音側を、それ以外で高音側を演奏できます。
 ※音色の99を選んだ時は、高い方から8個の鍵盤がパーカッション用の鍵盤になります。

※いろいろな音色に切り替えて弾いてみましょう。
 ※電源切替スイッチが“シングルフィンガー”の時は、シングルフィンガー用鍵盤の範囲では自動伴奏のコード指定、それ以外の範囲では高音側の音色で演奏できます。
 ※電源切替スイッチが“フィンガード”の時は、フィンガード用鍵盤の範囲では自動伴奏のコード指定、それ以外の範囲では高音側の音色で演奏できます。

■練習曲

スプリットボイスで演奏する場合は「青い影」のイントロのように、低音側と高音側がはっきりと分かれている曲が楽しいでしょう。左手(低音側)でベースパート、右手(高音側)でメロディパートを弾いてみましょう。

青い影 (A WHITER SHADE OF PALE) 作曲：K. Reid & G. Brooker

セッティング

リズム：ロックンロール

テンポ：ゆっくりと

音色：93 ギター/サックスなど

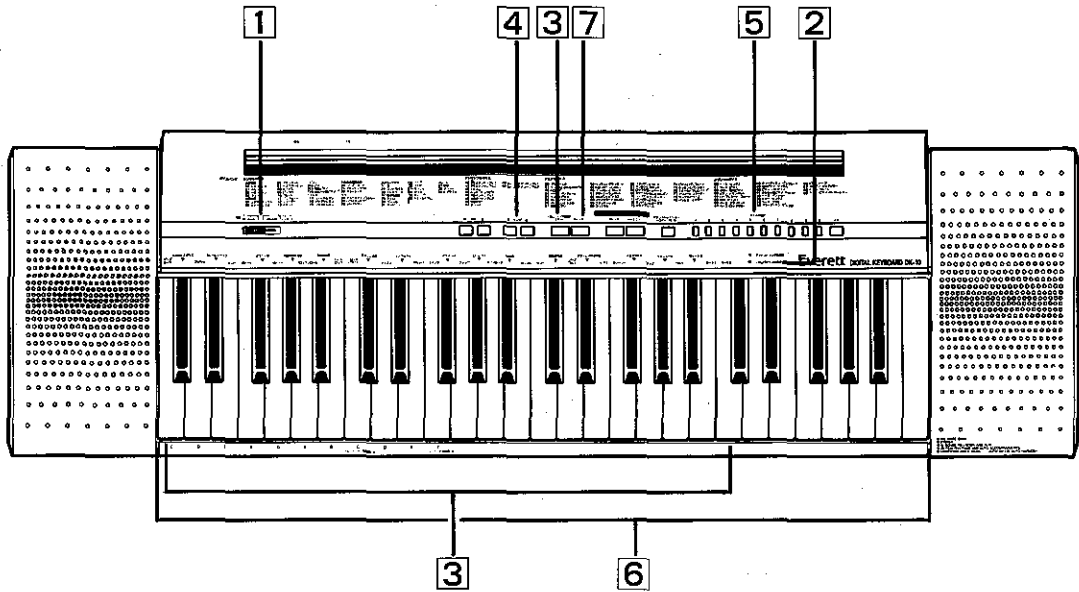
The musical score is presented in two systems, each with a grand staff (treble and bass clefs). The first system consists of four measures with chords C, Am, F, and Dm. The second system consists of five measures with chords G, Em, C, F, and G. The notation includes a '8va' marking above the first measure of the second system, indicating an octave shift. The bass line provides a steady accompaniment, while the treble line features a melodic line with eighth and sixteenth notes.

TR0-© Copyright 1967 by WESTMINSTER MUSIC LTD., London, England.
Rights for Japan controlled by TR0 Essex Japan Ltd., Tokyo Authorized
for sale in Japan only.
日本音楽著作権協会(出)許諾第9360052-301号

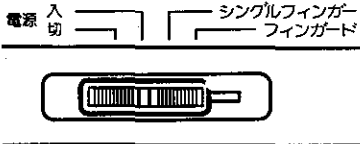
※セッティングで示したようにロックンロールなどのリズムを鳴らすと、さらに楽しくなります。リズムの設定方法は次ページをご覧ください。

7. リズムに合わせて弾く

DK-10には22種類のリズムがあります。いろいろなリズムに切り替えて、それに合わせて弾いてみましょう。



1 電源を入れる



電源 (切/入/シングルフィンガー/フィンガード) 切替スイッチを“入”の位置にします。

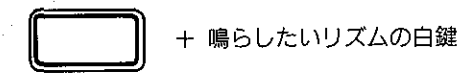
2 リズムの確認



リズムパターンの選択表示の中から、弾きたい曲に合うリズムを見つけます。

3 スタート

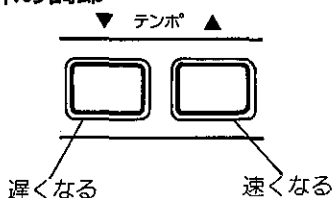
リズム/ソングの選択
スタート



+ 鳴らしたいリズムの白鍵

リズム/ソングの選択・スタートボタンを押しながら、鳴らしたいリズムの白鍵を同時に押します。するとすぐにリズムの音が鳴り出します。

4 テンポの調節



リズムの速さをテンポ調節ボタンで調節します。演奏しやすい速さに調節してください。

▼ボタンを1回押すごとに速さが1段階遅くなり、▲ボタンを1回押すごとに1段階速くなります。(全体で16段階の範囲で調節できます。)

※電源を入れた状態では、J=120の速さになっています。

※▼ボタンと▲ボタンを同時に押すと、J=120の速さになります。

5 音色の指定

音色番号00～99の中で、演奏に使う音色を指定します。



6 演奏

弾いてみましょう。



7 停止

リズムは止めるまで繰り返し鳴ります。停止させる時は、ストップボタンを押してください。



※いろいろなリズムに切り替えて弾いてみましょう。

※演奏中、別のリズムに切り替えることもできます。なお、リズムを切り替えても、切り替え前のテンポが維持されます。

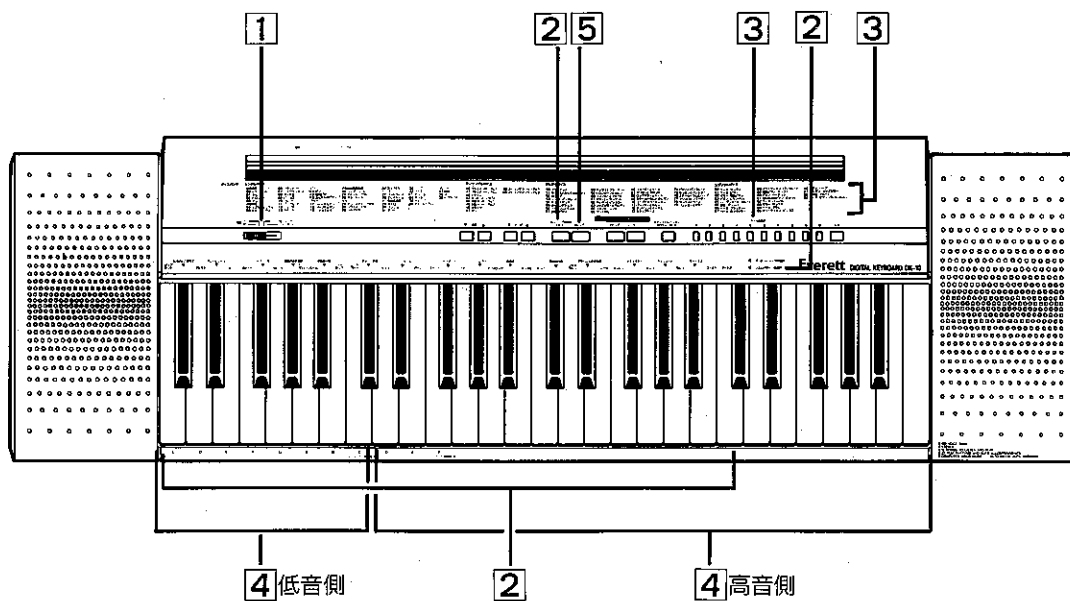
8. リズム、ベース、コードに合わせて弾く

電源(切/入/シングルフィンガー/フィンガード)切替スイッチを見てもわかるように、DK-10には、シングルフィンガーとフィンガードという便利な機能が付いています。これらの機能を使えば、自分一人で4つのパートを演奏することができます。「4つのパートを自分一人で弾く。」なんて聞くと、なんだか難しそうだ

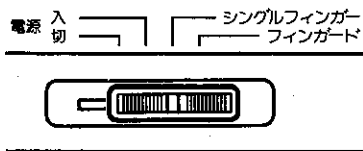
なと思われるかもしれませんが、実はとても簡単です。左手(低音側)でコードを押さえるだけで、リズムに合わせてベース音とコード音が自動的に鳴ります。ですから、あとは右手でメロディを弾けば、4つのパートを演奏できてしまうわけです。

シングルフィンガーコードで楽々演奏

シングルフィンガー機能を使うと、通常のコードの押さえ方をしなくても大丈夫です。コードの押さえ方を良く知らないという人や、なれていない人でもこの機能を使えば簡単に演奏できます。たとえばメジャーコードなら指1本で、その他のコードでも2、3鍵押さえるだけでOKです。



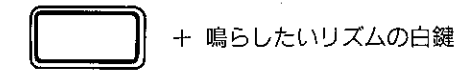
1 電源を入れる



電源(切/入/シングルフィンガー/フィンガード)切替スイッチを“シングルフィンガー”の位置にします。すると、電源が入り、シングルフィンガーコードで演奏できるようになります。

2 リズムの確認と指定

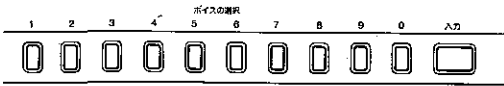
リズム/ソングの選択
スタート



リズムパターンの選択表示の中で、弾きたい曲に合うリズムを見つけ、リズムを指定します。すると演奏待機状態になります。

※演奏待機状態とは、低音側を弾けばリズム、ベース、コード音が鳴り始める状態をいいます。

3 音色の確認と指定



音色番号00~99の中で、高音側の演奏に使う音色を指定します。
 ※リズム、ベース、コードの音色は選択したリズムにより自動的に決まります。

4 演奏



好きな曲を弾いてみましょう。リズム、ベース、コード音は、シングルフィンガー用鍵盤を弾いた時点から鳴り出します。

5 停止



伴奏音を止める時は、ストップボタンを押します。

★鍵盤の押し方

メジャーコードの場合
 根音の鍵盤を押します。たとえばコードCの場合なら、



どちらかのCの鍵盤を押します。

マイナーコードの場合
 根音の鍵盤と、それよりも左側の黒鍵(どれでもよい)を同時に押します。たとえばコードCmの場合なら、



のように押します。

セブンスコードの場合
 根音の鍵盤と、それよりも左側の白鍵(どれでもよい)を同時に押します。たとえばコードC7の場合なら、



のように押します。

マイナーセブンスコードの場合
 根音の鍵盤と、それよりも左側の白鍵(どれでもよい)と黒鍵(どれでもよい)を同時に押します。たとえばコードCm7の場合なら、



のように押します。

※コードを変える時、指を鍵盤から離さないで動かすと、コードが思いどおりに変わらないことがあります。鍵盤から指を一旦離した上で、次の鍵盤を押すようにしてください。

※低音側の鍵盤から指を離しても、そのコードの伴奏が続きます。つまり低音側の鍵盤は、コードを変える時だけ押せばOKです。

※上記のコード以外は、次のように置き換えて押してください。

- Maj7(メジャーセブンス)
- aug(オーギュメント)
- 6th(シックス)
- sus4(サスフォー)

→ メジャーコード

- m7-5(マイナーセブンスフラットファイブ) → マイナーセブンスコード
- m6(マイナーシックス) → マイナーコード

- 7sus4(セブンスサスフォー)
- 7-5(セブンスフラットファイブ)

→ セブンスコード

シングルフィンガーコード一覧表

検出できるシングルフィンガーコードの一覧表です。
 これら以外は、前ページで示したように置き換えて押してください。
 ※押さえ方が2種類あるコードの場合は、片方の押さえ方の方にカッコマークが付いています。

メジャーコード

そのコード名の鍵盤を押します。

C	
C [#] /D ^b	
D	
D [#] /E ^b	
E	
F	
F [#] /G ^b	
G	
G [#] /A ^b	
A	
A [#] /B ^b	
B	

マイナーコード

そのコード名の鍵盤と、左の黒鍵を同時に押します。

Cm	
C [#] m/D ^b m	
Dm	
D [#] m/E ^b m	
Em	
Fm	
F [#] m/G ^b m	
Gm	
G [#] m/A ^b m	
Am	
A [#] m/B ^b m	
Bm	

セブンスコード

そのコード名の鍵盤と、左の白鍵を同時に押します。

C7	
C#7/D7	
D7	
D#7/E7	
E7	
F7	
F#7/G7	
G7	
G#7/A#7	
A7	
A#7/B#7	
B7	

マイナーセブンスコード

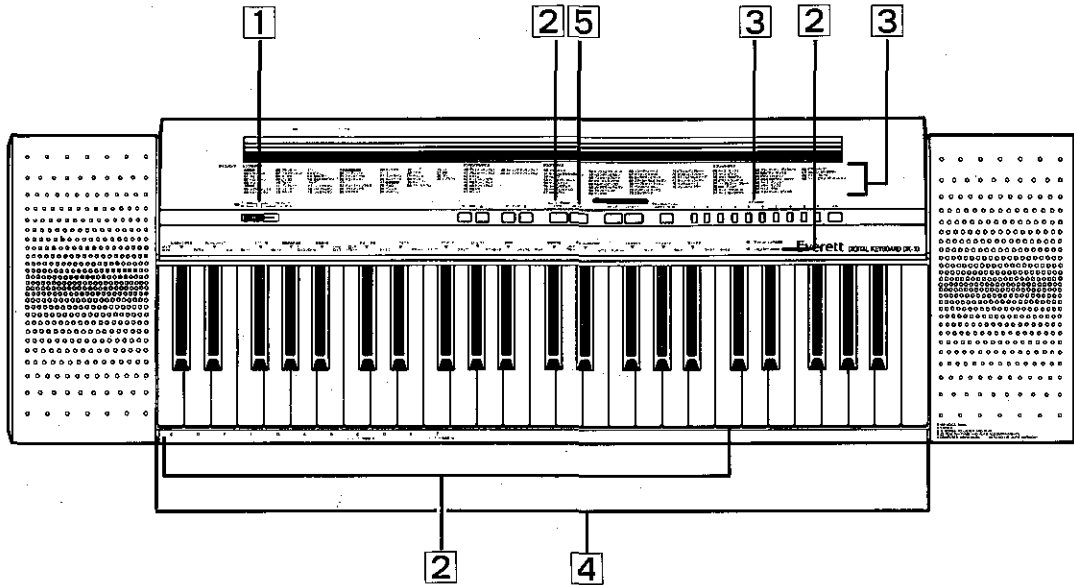
そのコード名の鍵盤と、左の黒鍵を同時に押します。

Cm7	
C#m7/D#m7	
Dm7	
D#m7/E#m7	
Em7	
Fm7	
F#m7/G#m7	
Gm7	
G#m7/A#m7	
Am7	
A#m7/B#m7	
Bm7	

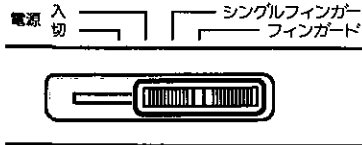
3/鳴らしてみよう

フィンガードコードで演奏

一般的なコードの押さえ方を知っている方は、むしろこの機能を使う方が簡単かも知れません。また、この機能を使った場合は、シングルフィンガーの機能を使った場合に比べて、より多くのコードを使い分けることができるため、演奏しようとする曲が持つ本来の微妙な雰囲気表現しやすくなります。

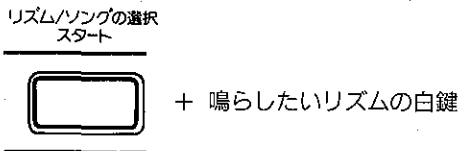


1 電源を入れる



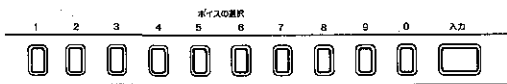
電源(切/入/シングルフィンガー/フィンガード)切替スイッチを“フィンガード”の位置にします。すると、電源が入り、フィンガードコードで演奏できるようになります。

2 リズムの確認と指定



リズムパターンの選択表示の中で、弾きたい曲に合うリズムを見つけ、リズムを指定します。すると演奏待機状態になります。

3 音色の確認と指定



音色番号00~99の中で、高音側の演奏に使う音色を指定します。
*リズム、ベース、コードの音色は、選択したリズムにより自動的に決まります。

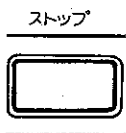
※演奏待機状態とは、低音側を弾けばリズム、ベース、コード音が鳴り始める状態をいいます。

4 演奏



好きな曲を弾いてみましょう。リズム音は低音側を1音でも弾けば鳴り出し、ベースとコード音はコードを押さえた時点から鳴り出します。

5 停止



伴奏音を止める時は、ストップボタンを押します。

※低音側の鍵盤から指を離しても、そのコードの伴奏が続きます。
つまり低音側の鍵盤は、コードを変える時だけ押せばOKです。

















































※コードを変える時、鍵盤から指を離さないで動かすと、コードが思いどおりに変わらないことがあります。鍵盤から指を一旦離した上で、次の鍵盤を押すようにしてください。

※フィンガードの場合は、次の7種類のコードを検出できます。
その他のコードは、これらのコードに置き換えて押ししてください。(29、30ページの“フィンガードコード一覧表”を参照)

- ・メジャーコード
- ・マイナーコード
- ・セブンスコード
- ・マイナーセブンスコード
- ・メジャーセブンスコード
- ・オーギュメントコード
- ・ディミニッシュコード

※ 上記以外のコードは検出しません。

フィンガードコード一覧表 *マークの付いたコードは転回形、それ以外は全て基本形で書かれています。

メジャーコード		マイナーコード		セブンスコード		マイナーセブンスコード	
C		Cm		C7		Cm7	
C [#] (D ^b)		C [#] m (D ^b m)		C [#] 7 (D ^b 7)		C [#] m7 (D ^b m7)	
D		Dm		D7		Dm7	
D [#] (E ^b)		D [#] m (E ^b m)		D [#] 7 (E ^b 7)		D [#] m7 (E ^b m7)	
E		Em		E7		Em7	
F		Fm		F7		Fm7	
F [#] (G ^b)		F [#] m (G ^b m)		F [#] 7 (G ^b 7)		F [#] m7 (G ^b m7)	
G		Gm		G7		Gm7	
G [#] (A ^b)		G [#] m (A ^b m)		G [#] 7 (A ^b 7)		G [#] m7 (A ^b m7)	
A		Am		A7		Am7	
A [#] (B ^b)		A [#] m (B ^b m)		A [#] 7 (B ^b 7)		A [#] m7 (B ^b m7)	
B		Bm		B7		Bm7	

()付の音を省略しても、
正しいコードで検出されます。

メジャーセブンスコード		オーギュメントコード		ディミニッシュコード	
C ⁺ M7		Caug		Cdim	
C ⁺ M7 (D ⁺ M7)		C ⁺ aug (D ⁺ aug)		C ⁺ dim (D ⁺ dim)	
D ⁺ M7		Daug		Ddim	
D ⁺ M7 (E ⁺ M7)		D ⁺ aug (E ⁺ aug)		D ⁺ dim (E ⁺ dim)	
E ⁺ M7		Eaug		Edim	
F ⁺ M7		Faug		Fdim	
F ⁺ M7 (G ⁺ M7)		F ⁺ aug (G ⁺ aug)		F ⁺ dim (G ⁺ dim)	
G ⁺ M7		Gaug		Gdim	
G ⁺ M7* (A ⁺ M7)		G ⁺ aug (A ⁺ aug)		G ⁺ dim (A ⁺ dim)	
A ⁺ M7*		Aaug		Adim	
A ⁺ M7* (B ⁺ M7)		A ⁺ aug (B ⁺ aug)		A ⁺ dim* (B ⁺ dim)	
B ⁺ M7*		Baug	検出できません	Bdim*	

シングルフィンガーまたはフィンガードで、「オーラ・リー」を弾いてみましょう。

■練習曲

オーラ・リー アメリカ民謡

セッティング

リズム：8ビート

テンポ：ゆっくりと

音色：06 クラリネットなど

シングルフィンガーコード
フィンガードコード

The musical score consists of four staves of music in 3/4 time. Each staff includes a treble clef, a key signature of one flat (B-flat), and a 3/4 time signature. Above the notes, chord diagrams are provided for both single-finger and fingered chords. The chords used are: C, D7, G7, C, D7, G7, C, C, E7, Am, C7, F, Fm, C, C, A7, D7, G7, C.

4 資料

1. 他の機器と接続するには？

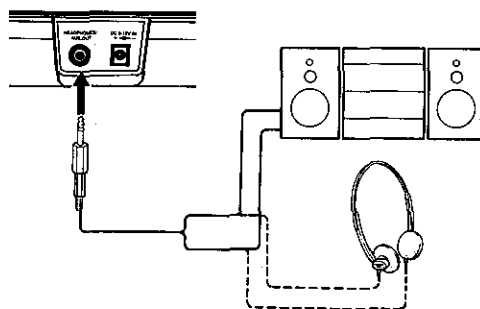
背面パネルの付属端子を使って各機器と接続できます。

・ヘッドフォン／外部出力端子

この端子を使いステレオなどに接続して、より大きな音で鳴らしたり、カセットテープに演奏を録音することができます。また、ヘッドフォンを接続して外に音を出さずに演奏できます。

※ステレオに接続した時はDK-10の音量ボタンの▼と▲を同時に押して標準的な音量にし、ステレオのボリュームで音量を調節してください。

※この端子にプラグを差し込むと、DK-10のスピーカーからは音が出なくなります。

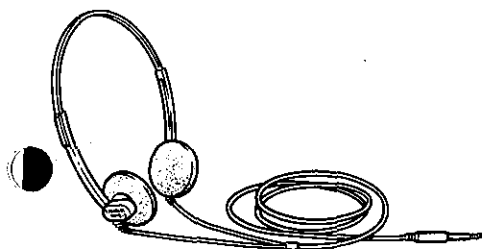


・電源アダプター接続用端子(2ページ参照)
付属の電源アダプターPA-1Bを接続するための端子です。

2. オプション(別売品)のご紹介

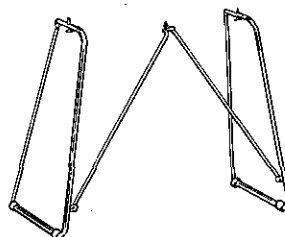
ステレオヘッドフォン・HPE-3 ¥3,000

ステレオヘッドフォン・HPE-150 ¥4,000



スタンド・L-2C

¥6,000



※表示の価格には、消費税は含まれていません。

3.おかしいな?と思ったら

おかしいな?と思ったらはこの表を見てください。

現象	原因	解決法
電源切替スイッチを入れた時または切った時、“ポツン”と音がる。	電気が流れたため。	ご心配いりません。
スピーカーから音が出ない。	音量が下がっている。	音量ボタンの▲を押して音量を上げてください。
	ヘッドホン/外部出力端子にプラグを差しているため。	プラグを抜いてください。
リズムがスタートしない。リズムの音が出ない。	スタートさせていない。	リズムを指定してください。
	シングルフィンガーまたはフィンガードの演奏待機状態になっている。	低音側の鍵盤を押してください。
シングルフィンガーまたはフィンガードの時、低音側の音が出ない。	高音側を弾いている。	低音側の鍵盤を押してください。伴奏音が出ます。
伴奏音が出ない。	シングルフィンガーまたはフィンガードの状態になっていない。	電源切替スイッチを、シングルフィンガーまたはフィンガードの位置にしてください。
	フィンガードの状態、シングルフィンガーの押さえ方をしている。(リズムの音しか鳴らない。)	29ページの“フィンガードコード一覧表”等をご覧ください。
鍵盤の途中から音階がおかしくなる。	低音側の鍵盤を押している。	スプリットボイスを選んでいる。またはシングルフィンガー、フィンガードの状態になっているため、そのようになります。
思ったとおりの和音が出ない。	指を離さないうちに、次のコードにしようとしている。	鍵盤から一旦指を離したうえで、次の鍵盤を押すようにしてください。
	正確に押さえていない。	25ページの“シングルフィンガーコード一覧表”、28ページの“フィンガードコード一覧表”等をご覧ください。
押さえた鍵盤の数だけ音が出ない。	同時に鳴らせる音数には制限があります。	34ページの“発音数一覧表”をご覧ください。
選んでいない音色で鳴る。	電源切替スイッチをシングルフィンガー、またはフィンガードの位置にしている。	低音側の音色は、リズムごとに決まっています。
ハーモニー効果がかからないパートがある。	かかるパートが決まっているため。	リズム、ベース、コード、音色99の時のパーカッション音には、効果はかかりません。
音がとぎれたり、誤動作がおきたりする。	乾電池が寿命のため。	6本共新しい乾電池と交換するか、または付属の電源アダプターを接続してください。

4.仕様

- 鍵盤**
一段鍵盤49鍵(C1~C5)
- 同時発音数**
最大8音
- ボイス(100音色)**
 - ・シングルボイス
金管楽器(トランペット、ホルン、トロンボーン、チューバ)、木管楽器(ソプラノサクソ、テナーサクソ、クラリネット、バスクラリネット、オーボエ、ピッコロ、フルート、パンフルート、リコーダー、オカリナ)、ピアノ(ピアノ、電気ピアノ、おもちゃのピアノ)、オルガン(リードオルガン、パイプオルガン、ジャズオルガン)、その他の鍵盤楽器(ハーブシコード、ファンキークラビ、アコーディオン)、ギター(アコースティックギター、ハワイアンギター、ジャズギター、ロックギター)、ベース(コントラバス、エレキベース)、その他の弦楽器(チェロ、バンジョー、マンドリン、ハーブ、パイオリン)、パーカッション(カリヨン、ティンパニ、スチールドラム)、マレット(鉄琴、マリンバ、ビブラフォン)
 - ・アンサンブルボイス
(プラスアンサンブル1、プラスアンサンブル2、チャイム、ホンキートンクピアノ、木管アンサンブル1、木管アンサンブル2、12弦ギター、マリンバ、ストリングアンサンブル1、ストリングアンサンブル2)
 - ・デュアルボイス
(プラスデュオ、サクソとおもちゃのピアノ、ドロップ、ハーブとパンフルート、サクソデュオ、ストリングデュオ、バイオリンとチェロ、鉄琴とピアノ、サクソとクラリネット、トロンボーンとホルン、バンジョーとフルート、ギターとトランペット、オルガンとピッコロ、ジャズギターとオルガン、ファンキーシンセ、クリスタル、リコーダーとベース、カリヨンとオカリナ、ロックギターとベース、スチールドラムとオルガン、ハーブとアコーディオン、バンジョーとホルン、マンドリンとオーボエ、スラップベース、ピアノとパンフルート、カリヨンとバンジョー、スチールドラムとハーブ、マリンバとリコーダー、サクソとベース、バンジョーとギター)
 - ・スプリットボイス
(ベース/サクソ、ベース/ピアノ、ギター/電気ピアノ、ピアノ/トランペット、ハーブシコード/フルート、鉄琴/マリンバ、ベース/クラリネット、ベース/ロックギター、アコーディオン/パンフルート、電気ピアノ/サクソ、ピアノ/バイオリン、おもちゃのピアノ/オカリナ、ベース/バンジョー、ギター/サクソ、ベース/クラビ、アコーディオン/ピッコロ、ピアノ/ハーブ、オルガン/ジャズギター、チェロ/フルート、ベース/ピアノ/パーカッション)
- リズムパターン(22種類)**
ポップロック、フギウギ、ルンバ、8ビート、16ビート、ロックンロール、ハードロック、ロックバラード、ディスコ、ボサノバ、スイング、ファンク、テクノロック、シャッフル、サンバ、ジャズワルツ、レゲエ、カントリー、タンゴ、ワルツ、マーチ1、マーチ2
- 効果**
アドリブ、ハーモニー
- コントロール**
電源(切/入/シングルフィンガー/フィンガー)切替スイッチ、音量(▼、▲)ボタン、テンポ(▼、▲)ボタン、リズム/ソングの選択(スタート)ボタン、ストップボタン、アドリブボタン、ハーモニーボタン、デモンストレーション(×ロティ有/無)ボタ音色(1~0、入力)ボタン
- プリセットソング(15種類)**
もろびとこそりて、フレールジャック、スワニー河、朝日のあたる家、茶色の小瓶、きよしこの夜、ジングルベル、アベマリア、ローレライ、草競馬、聖者の行進、プラームスの子守歌、イエスタデイ、ヘイジュード、ウィーナス
- 付属端子**
ヘッドホン/外部出力端子、電源アダプター接続用端子
- メインアンプ**
2W×2
- スピーカー**
10cm(4Ω)×2
- 定格電源**
DC9V:電源アダプターPA-1B
単1乾電池6本
- 消費電力**
電源アダプター使用時:6W
乾電池使用時:3W
- 電池寿命**
約24時間(デモンストレーション連続再生)
- 外装仕上げ**
スチロール樹脂・アクリルラッカー塗装
- 寸法(譜面立て取り外し時)**
(間口)930mm×(奥行)279.6mm×(高さ)109.4mm
- 重量(乾電池、譜面立て重量含まず)**
3.3kg
- 付属品**
電源アダプターPA-1B、譜面立て

5.発音数一覧表

ここでは、各状態における同時発音数を表にします。

電源切替スイッチ	音 色	発 音 数
入	シングルボイス	8音
	アンサンブルボイス	4音
	デュアルボイス	
	スプリットボイス	低音側と高音側の合計で8音
シングルフィンガー および フィンガード	シングルボイス	4音(他にコードは3音、ベースは1音、 リズムは4音)
	アンサンブルボイス	2音(他にコードは3音、ベースは1音、 リズムは4音)
	デュアルボイス	
	スプリットボイス	高音側4音(他にコードは3音、 ベースは1音、リズムは4音)

※DK-10は後着優先の楽器です。したがって最大同時発音中に新たに鍵盤が押されると、前の音を消して新しい音を発音します。

6. サービスと保証

サービスのご依頼は、お買い上げ店へお申し付けください。

- 本機の保証は、保証書によりご購入から満1年です。
(日本国内のみ有効)
- 保証期間の1年を過ぎても有償にて責任をもってサービスを実施いたします。尚、補修用性能部品の保有期間は製造打切り後最低8年となっております。また、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げ店か右記、お近くのサービス網宛お問い合わせください。

■お買い上げ店による修理調整

故障の場合は、直接お買い上げ店にお持ち込みください。責任を持って修理調整をいたします。

■サービスをご依頼される前に

ご使用中に“故障ではないか”と思われましたら、まず本書の“おかしいと思ったら”の項をいま一度お読み頂き、お確かめください。(ご依頼をお受けして点検いたしますと、故障でない場合でも点検代を申し受けることもございます。)

■サービスのご依頼

サービスをご依頼なさるときは、お名前、ご住所、電話番号などをハッキリお知らせください。またお勤めで昼間ご不在の方は、お勤め先の電話番号、もしくは連絡方法をお知らせください。(楽器の具合をもう少し詳しくおたずねしたいときや、万一やむをえぬ事情によって、お約束を変更しなければならないようなときにお客さまにご迷惑をおかけしないですみます。)

■エベレットホットライン

特販営業部
エベレット営業課
☎フリーダイヤル 0120-431-808

■ヤマハ電気音響製品サービス拠点

(修理受付および修理品お預り窓口)

北海道サービスセンター	〒064 札幌市中央区南十条西1丁目1-50(ヤマハセンター内) TEL.011-513-5036
仙台サービスセンター	〒983 仙台市若林区卸町5-7 (仙台卸商共同配送センター3F) TEL.022-236-0249
新潟サービスセンター	〒950 新潟市万代1-4-8(シルバーボールビル2F) TEL.025-243-4321
東京サービスセンター	〒101 東京都千代田区神田駿河台3-4(龍名館ビル4F) TEL.03-3255-2241
首都圏サービスセンター	〒211 川崎市中原区木月1184 TEL.044-434-3100
浜松サービスセンター	〒435 浜松市上西町911(ヤマハ榊宮竹工場内) TEL.053-465-6711
名古屋サービスセンター	〒454 名古屋市中区玉川町2-1-2 (ヤマハ榊名古屋流通センター3F) TEL.052-652-2230
大阪サービスセンター	〒565 吹田市新芦屋下1-16(ヤマハ榊千里丘センター内) TEL.06-877-5262
四国サービスセンター	〒760 高松市丸亀町8-7(ヤマハ榊高松店内) TEL.0878-22-3045
広島サービスセンター	〒731-01 広島市安佐南区西原6-14-14 TEL.082-874-3787
九州サービスセンター	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL.092-472-2134
[本社] カスタマーサービス部	〒435 浜松市上西町911(ヤマハ榊宮竹工場内) TEL.053-465-1158

※住所および電話番号は変更になる場合があります。

ヤマハ株式会社

特販営業部
エベレット営業課

〒104東京都中央区銀座7-9-18
パールビル8F

☎フリーダイヤル0120-431-808